

平成30年7月23日

会員各位

日本眼科医会会長 白根 雅子

【報告】「平成30年西日本豪雨」による災害について

「平成30年西日本豪雨」は、多くの人命が失われ多大な被害が生じています。自然の猛威のすさまじさには驚くばかりです。被害にあわれた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

各地の眼科医療も多くの影響をうけております。本会として、日本眼科学会と協力して被災地の情報収集に努めています。ここに各県眼科医会・関連団体からお聞きした内容をご報告いたします。

なお、7月15、16日岡山県倉敷市真備町において、岡山県眼科医会による臨時眼科診療活動が行われ、本会としても、ビジョンパンを派遣してお手伝いさせていただきました。

西日本豪雨 被害状況について

2018/07/19(木) 17:00 現在

※以下の日時は受信した時刻になります

【各団体から】

◆日本眼科学会

・2018/07/07(土) 15:31

今朝、倉敷で開催されている日本弱視斜視学会が中止になったとの連絡を受けました、昨日の一般講演は滞りなく終了したそうですその他大学関係から被災に関する情報はありません。

・2018/07/10(火) 14:40

大学の状況を一覽でいただきました。(次ページ資料①参照)

資料①

2018年7月9日（月） 豪雨による災害について確認先一覧（11府県17大学）

岐阜	山本哲也先生	(岐阜大)	岐阜市近郊では幸いにして被害はなく、岐阜大学病院はじめ病院業務は支障なく行われています。岐阜大学眼科関連施設のうち、岐阜市から派遣している県立下呂病院において医師が到達できないことによる診療への影響がありましたが、おおむね通常業務ができております。
滋賀	大路正人先生	(滋賀医科大)	滋賀医大自体は被害はありません。電車や高速道路の通行止め、通勤に問題があった程度です。
京都	辻川明孝先生	(京都大)	
	外園千恵先生	(京都府立医科大)	京都府北部では豪雨の影響で土砂災害等が発生しましたが、病院に被害はなく眼科関係者も無事に過ごしております。
兵庫	中村 誠先生	(神戸大)	神戸大学ならびに関連病院では、特に問題は生じておりません。神戸大学からも広島に向けてDMATが出動することになりました。
	五味 文先生	(兵庫医科大)	幸い当方ならびに関連病院には大きな被害は出ておりません。いずれの施設もほぼ通常通り診療できております。
愛媛	白石 敦先生	(愛媛大)	大学病院、主関連病院には支障なく稼働しています。県内の一部の開業の先生の中には水没された方もおられ、これから支援について検討しないといけない状況です。
高知	福島敦樹先生	(高知大)	高知県眼科医会田内会長と情報をシェアさせていただきます。問題がありましたら、再度ご連絡させていただきます。
岡山	白神史雄先生	(岡山大)	岡山市内は全く問題なく、関連病院も大丈夫です。
	桐生純一先生	(川崎医科大)	当院の被害はありませんでした。眼科外来も休まず、診療をしております。現在、被害の詳しい状況を病院全体で確認中で、もし、何かありましたらご支援をお願いするかもしれませんので、その時は、よろしくお願い致します。
広島	木内良明先生	(広島大)	広島大学病院を含め広島市内中心部の基幹病院は建物の損壊もなく、ライフラインも維持されていることから超急性期の対応は非常にスムーズに参りました。
山口	木村和博先生	(山口大)	眼科では、山口大学を含め基幹病院、開業医の先生方に関しまして、幸い今の所大きな被害等は報告されておりません。交通網の乱れ等はまだまだありますが、県内の眼科医療に関しては大きな支障はないようです。
福岡	近藤寛之先生	(産業医科大)	産業医科大学には直接の影響はございませんでした。
	園田康平先生	(九州大)	九大および関連病院は大丈夫です。
	内尾英一先生	(福岡大)	福岡市付近では鉄道や道路などがまだ寸断されており、患者の通院などにも障害が生じているところがありますが、医局員や眼科医会の先生方の施設に直接被害が生じたところはなかったようです。
	吉田茂生先生	(久留米大)	教職員の自宅が床上浸水した被害はありましたが、関連病院には損害はなかったようです。
鹿児島	坂本泰二先生	(鹿児島大)	何事も起こっておりません。

◆日本視能訓練士協会 南雲会長

・2018/07/09（月）10:09

会員への安否・被害状況に関しては本日、西日本・一部近畿の会員へメール配信予定です。判り次第、ご連絡いたします。私も5日木曜午後より日本弱視斜視学会に参加のため倉敷において交通網も混乱し、一昨日は戻ることができず延泊し昨夕戻りました。学会会場のございました倉敷市では甚大な被害がでており最初から参加をあきらめたかた、途中で帰宅された方々が多数おられることをうかがっております。

・2018/07/11（水）9:23

倉敷真備記念病院に勤務している視能訓練士から下記の情報が届いております。

.....

眼科は、1階に開設されており眼科外来は水没。眼科で使用している器機は朝一で眼科の医師がエレベーターに乗せて上の階に移動させたので多くの器機は無事。ただ、スリットが水没。院内のMRIなどの機械は水没し使用不可。眼科の医師は、車で真備記念病院に通勤し車は水没し日曜日まで帰宅できなかった。真備記念病院での眼科は機能していないが関連病院である「むらかみクリニック（倉敷市）」に患者さんを紹介し診療をしている。

◆日本コンタクトレンズ協会

・2018/07/10（火）10:17

	報告日：2018年7月9日（月）17:00時点の情報		
	眼科施設名	住所	被害状況
1	内菌眼科	兵庫県三木市	浸水被害あるが軽度。院内清掃完了し診察再開。
2	宍道眼科	広島県呉市	断水により本日休診。
3	小野眼科	広島市安芸区	床上浸水あり。
4	ふじかわ眼科高梁分院	岡山県高梁市	診療所土砂、浸水災害あり。当面診察再開の見込み無し。
5	いんなみ眼科・神経内科	愛媛県大洲市	浸水被害はあったものの診察等支障なし。
6	東大洲城戸眼科	愛媛県大洲市	床上浸水あり。院長骨折で当面休診。
7	末光眼科	愛媛県大洲市若宮8 88-1	床上浸水あり。
8	福田眼科病院	福岡県早良区藤崎1 -24-1	天井から雨漏り。販売店が水に浸かる。（軽微な被害）

9	真備記念病院	岡山県倉敷市(真備町)	報道で洪水による浸水の様子が伝えられていますが電話不通です。又、大渋滞の為、現地まで行けない状況です。
10	伊島セントラルクリニック眼科	岡山県岡山市	1階浸水。隣接の岡山中央病院で診療をしています。
	広島県内の安芸区、安佐南区可部、安佐北区、三好市、三原市、呉市については被害の大きい地区ではあったが、電話が繋がらない状況で現に点では詳細は不明。		

黄色は他からも情報が届いています。

◆日本眼科用剤協会 事務局 大田様

・2018/07/10 (火) 17:27

さて、当協会の会員会社の状況につきまして、まだ全社ではございませんが本日17時時点での各社に確認できた情報についてご報告させていただきます。被害状況につきましては、特に大きな被害はなく、安定供給に支障が出る製品もございません。

ただ、流通に関しましては、中四国地方で製品の一部に延着が生じる可能性が若干あるとの情報をいただいております。

・2018/07/09 (月) 10:44

本日、会員会社各社へ確認の依頼を要請しましたので、確認でき次第、ご報告させていただきます。

◆日本眼科医療機器協会 事務局 松本様

・2018/07/09 (月) 11:25

政府の災害対策会議の指示により厚生労働省医政局経済課より医療機器の安定供給の視点から豪雨による被災に伴う問題が発生していないかの調査が、日本医療機器産業連合会(医機連)経由で要請されています。会員企業の被災、医療機器納入先の医療機関での医療機器の被災などについて会員企業に添付協会内での調査指示を発出しております

・2018/07/09 (月) 13:46

本日、12:00時点で会員企業より回答いただいた供給状況についての回答です。

・北陸地方：福井県

- ・ 中部地方：岐阜県
- ・ 関西地方：京都府、兵庫県
- ・ 中国地方：広島県、岡山県、島根県、山口県
- ・ 四国地方：愛媛県、香川県、高知県、徳島県
- ・ 九州地方：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島

においては、一般道・高速道路の通行止めなど交通インフラの影響で集荷・配送の一部に遅延が発生しているとのことです。納入先の医療機関の状況については情報収集しきれいていませんが下記報告も届いております。

倉敷市真備記念病院の1階が水没。病院再開日は未定。

.....

【都道府県眼科医会から】

◆岡山県 渡辺会長

・ 2018/07/19 (木) 14:41

セントラルクリニックは、先日の水害の折一階に浸水し、その後、復旧はしているのですが、浸水の影響でエレベーターが故障してしまい、5階にある眼科診察室まで眼科の患者様が階段で上がってくることが困難であることが予想されたため、現在、となりの岡山中央病院の手術室前にある術後診察につかう部屋で仮に診察を行っております。ハンフリーやOCT、カメラなどの精密機械はクリニックの5階から階段で移動させにくい事、また中央病院の部屋のキャパシティの問題から移動させておらず、現在はそのような検査以外の診察のみを行っています。ただ、AMDの注射後のフォローの人など、どうしてもOCTが必要な人がいますので、そのような人は可能であれば、5階のクリニックに階段で上がっていただいて検査をしようかとは思っています。エレベーターの復旧時期は未定で最悪3か月ほどかかるような話もでてきているため、長期になる場合、検査が必要で5階にあがる人は日にちをまとめて5階などで対応を検討していく予定ではあります。AMDの注射目的で紹介させていただいた患者様で5階まで往復するのが難しそうな方などは、誠に申し訳ないのですが、注射後のフォローも復旧までお願いさせていただくことがでてくるかもしれません。

また、現在、完全予約制をとらせていただいております、予約外受診をお断りしています。

その他の施設の追加情報はございません。

◆広島県 皆本会長

・ 2018/07/17 (火) 19:32

つるが眼科と本郷中央病院を除き、通常の診療体制に復しているようです。

◆愛媛県 原会長

・2018/07/15(日) 14:50

いんなみ眼科・神経外科および末光眼科は通常診療しています。東大州城戸眼科は、休診中ですが、8月1日より再開見込みと聞いています。

◆京都府 千原会長

・2018/07/10(火) 19:16

京都府は北部福知山地区で田畑と一部市街地の冠水と、山崩れの発生が見られましたが、2018/7/10現在、幸い眼科医会の会員の施設への被害は報告されていません。

◆島根県 清水会長

・2018/07/11(水) 1:00

島根県では、7月6日(金)の午後7時半ころ、広島県、岡山県、鳥取県に特別警報が発せられたのを機に、会員へ警戒を呼びかけ、被害があったら報告をお願いしました。県内の大きな河川の流域では避難指示が出たところもありましたが、現時点では、幸い被害にあったとの報告はありません。

◆北海道 事務局

・2018/07/11(水) 11:29

現時点で北海道の被害情報は届いておりません。

◆山口県 大西会長

・2018/07/11(水) 13:56

山口県では現在のところ人的被害、施設の被害はありません。

◆福岡県 事務局

下記2軒で浸水があったとのことでしたが、月曜から診療を再開しています。

鬼木眼科医院(筑紫野市) →金曜午後・土曜日休診

つむら眼科(久留米市) →土曜日休診

眼科診療所部分は2階のため、診療には支障をきたさなかったようですが、1階部分が一部浸水し、ガス・水道工事が必要になったそうです。

岡田眼科医院(北九州市戸畑区)

◆岐阜県 井戸会長

・2018/07/10(火) 14:51

岐阜県では、8日未明にかなりの降水量に達し、一部地域で河川が氾濫しましたが、幸い被災した眼科はなく、9日に休診した眼科医院はありませんでした。

◆中四国ブロック長 田内会長

・2018/07/09（月）22:18

中国四国ブロック幹事県として情報を集めております

（広島県 皆本会長から）

広島県内の眼科医療機関の被害状況については少しずつしか情報が得られておりませんが、
（あえて名前を挙げますと）

広島県呉市安浦町「**つるが眼科**」が床上浸水、三原市本郷町「**本郷中央病院**（眼科あり）」が周囲一帯が水浸しているという情報が入っています。

呉市の一部と尾道市、三原市は断水しているため休診になっている眼科診療所が多いようですが、実数は把握できておりません。

呉市内の病院、**済生会呉病院**と**国立呉医療センター**では定期手術は休止、国立呉医療センターでは緊急手術のみ対応、という状況の様です。

広島ー呉の間は、現在海上交通に依存しているため広島市から呉市に通勤している眼科医および医療スタッフには昨夜～今朝早くフェリーで呉に入って本日の診療に対応した方も少なくないようです。それらの方は本日は診療機関の中で泊まって明日の診療に対応するとおっしゃっている方が複数いらっしゃいます。

尾道市の**厚生連尾道総合病院**は今週の入院を取りやめています。

（愛媛県 原会長）

愛媛県は大洲市で被害がでています。大洲の**東大洲城戸眼科**が床上浸水で、器械がほぼダメになり、復旧までに数週間かかるとのこと

また、同じく大洲市の**いんなみ眼科**は床上浸水でしたが、くるぶし程度で、本日より診療ができていたとのことでした。他は特に被害はなかった模様です

（高知県 田内会長）

・2018/07/09（月）22:18

一部の施設で職員が勤務できなかったという以外に人的被害、施設の被害はいまのところありません。

・2018/07/10（火）6:03

岡山県、香川県、徳島県から連絡が入りました

（岡山県 渡辺会長）

岡山県では、TVでも報道されている倉敷市真備町の**真備記念病院眼科**の1階が水没し、移動できる検査機器は2階に移動しましたが、再開の目処は立っていないようです。また、同町川辺の**生田眼科**も2階建ての1階は天井まですべて水没して

おられます。

高梁市の藤川眼科高梁分院の田村先生によると1階がほぼ水没し、甚大な被害に遭われたようです。

(徳島県 盛会長)

徳島県は幸い、施設も人的にも被害は報告されていません。

(香川県 上枝会長)

香川県では幸い現時点では人的・施設の被害の報告はございません。

以下、中四国ブロックの各県からです。

◆岡山県眼科医会 坂口紀子副会長

2018/07/09 (月) 8:14

今週末、ビジョンバンは岡山です。この度の豪雨で、中国四国地方には、大きな被害が出ました。本日まで、県内のJR在来線はすべてストップ、高速道路も多くが通行止めで、一般道も場所によっては、落石、土砂、流木などで通行止となっていました。明日からは、一部を除き、徐々に通行止め解除となるようです。

※2018/07/09 (月) 23:02

(ビジョンバン健診について)7月14日のビジョンバン健診は予定通りということで準備しています。

1. 交通事情について

新見市哲西町は、岡山県の最も西で北の端です。岡山からは、岡山道、中国縦貫道経由で、新見インターで降り、その後一般道を30分ほど走ります。岡山市、総社市、高梁市、新見市の経路です。当初は岡山県内すべての高速道路が通行止め、その後も高梁(たかはし)市内で、岡山道が通行止めとなっていました。山陽自動車道は広島方面が開通していません。国道180号線は、高梁川の増水で道路上に流木が堆積し、しばらくかかりそうです。JRの伯備線(岡山から、新見方面)も近くで盛り土が流され、運休しています。したがって、JRは使えませんし、一般道でもかなり時間がかかりますが、私たちは当初から、高速道路を使い、貸し切りバスで向かう予定でしたので、ひどい渋滞がなければ概ね予定時間で行けるかと考えています。

2. 新見市の会場付近について

今回報道されている、倉敷市真備町、総社市などに比べ、新見市の被害は比較的少なく、山間部の道路損壊があるものの、会場付近はほとんど問題はないようです。現地でお世話くださる方の自宅から見える、中国縦貫道の車の流れも普段と変わらないとのことでした。それで、健康福祉まつりは予定通り開催される方針で、準備中です。

3. スタッフについて

岡山市、新見市側とも出務に支障は生じていません。

ということで、現地と相談しまして、今朝も、予定通り開催という確認を行いました。

◆鳥取県 神鳥会長

・2018/07/10（火）12:40

鳥取県の眼科医療機関では、人的・物的被害は報告されていませんが、眼科医療機関の所在地区が避難指示を受け、職員の安全を確保するために休診した眼科診療所が1件ありました。

◆大阪府眼科医会 事務局

・2018/07/10（火）9:02

今回の平成30年7月豪雨では、各種報道、新聞、総務省の発表があり、本会で被害状況確認は行っておりません。大阪府への影響は、大阪北部地震での屋根瓦復旧遅れによる漏水などがございいますが、広島県・岡山県・愛媛県のような甚大な被害はなく、大阪府内眼科医療機関への影響はほとんどなかった。

◆山形県眼科医会 事務局 佐東様

・2018/07/09（月）14:34

山形県では現在までのところ、特に被害があったという話は聞いておりません。

【その他】

◆広島大学病院 木内良明 先生

2018/07/09（月）8:02

広島大学病院は災害対策本部を立ち上げて被災患者を受入れました。広島市内の中心部は大きな被害もなく、病院機能も通常通りです。既に超急性期は過ぎて大学病院の災害対策本部は閉鎖しました。既に10000人前後の方が避難所におられます。次のステップにうつりたいと思っています。災害対策基本法に基づいて、県知事の指示の元に活動するわけですが、昨日夕方の時点で最初のスイッチが入っていません。

以上